

**No.4**

2006年9月19日

発行  
日本ハンドボールリーグ委員会  
委員長・川上 憲太  
東京都渋谷区神南1-1-1  
電話 03-3481-2494

## 大崎が紡織に敗れる波乱、広島はソニーに圧勝

### ～第31回日本ハンドボールリーグ第3週～

第3回日本ハンドボールリーグ第3週は9月16~18日埼玉などで男子4試合、女子2試合が行われ、男子でV奪回を目指す大崎電気が3連敗中のトヨタ紡織九州に23-27で敗れる波乱があり、女子では広島メイプルレッズがソニーセミコンダクタ九州に38-28と圧勝して旧女王の意地を見せた。また17日熊本で予定された男女2試合は台風13号接近のため順延となった。

男子の大崎電気 トヨタ紡織戦はスタートから一進一退の攻防が続き12-12の同点で前半終了。後半に入り大崎電気は岩本、中川を投入して紡織を引き離しにかかるが、トヨタ紡織も新鋭・藤山の連続得点で食い下がり、前半同様の競り合いが20分過ぎまで続いた。このあと初勝利に闘志を燃やすトヨタ紡織が村上秀らの3連打で初めて3点差をつけると、大崎はたまらずタイムアウト。ここから大崎電気は岩本、豊田の得点で1点差まで追いすがるが、27分に永島が3回目の退場で失格となり、その後も呉相民らで追加点を奪ったトヨタ紡織が27-23で快勝した。大崎電気はトヨタ紡織の果敢なプレスDFの前に攻撃のつながりを欠き、要所のノーマークシュートをGK谷川に再三阻まれたのも痛かった。

そのほか湧永製薬 トヨタ自動車は、前半5分過ぎから湧永製薬が山中のカットインに始まり、東、福田の速攻、山口のポストなどで連取して1分9-4と優位に立ち、DFでもトヨタ自動車のシュートを次々と跳ね返して実力の差を見せつけた。豊田合成 ホンダ戦は前半10分を過ぎたあたりからスピードあふれる多彩な攻撃でペースをあげたホンダが河瀬、小倉らで7連取、その後も横地のミドルなどで着実に得点を重ね、桑田の速攻、サイドなどで追う豊田合成を突き放した。トヨタ車体も北陸電力を相手に門山、崎前を軸に終始落ち着いた試合運びで主導権をキープ、後半も野村、清水、鶴谷らが着実に得点を重ね、退場者に苦しむ北陸電力に層の厚さを見せつけて3勝目をマークした。

女子注目のメイプルレッズ ソニー戦は、メイプルレッズがスピードあふれる攻撃でソニーDFを次々と崩して前半12分11-4と大きくリード。その後もメイプルレッズはソニーの退場に乗じて速攻で加点、エース金鎮順が密着マンツーを受けながらも大前、菅野が落ち着いてボールを回し、前半を21-11と大量リードでリターンした。メイプルレッズは後半出だしにやや足が止まって点差を縮められたが、GK高森の好守と金の強打でソニーの追撃をかわし、予想外の大差で2勝目を手に入れた。

北国銀行 三重花菖蒲は前半5分過ぎから小野澤、中村らで得点を奪った北国銀行が好スタートを切ったのに対し、三重花菖蒲は北国銀行の堅いDFとGK田代の好守にシュートを阻まれ、前半で5-15と致命的なリードをつけられた。後半はGK森田の好守もあって互角に戦った三重花菖蒲だったが、前半の失点が重くのしかかり、総合力に勝る北国銀行が危なげなく初勝利をものにした。

### 第4週の日程

9月23日(土)・富山・富山県総合体育センター( JR北陸本線富山駅バス 20分 )	13:00~(女) 北国銀行 × 広島メイプルレッズ
・石川・小松総合体育館( JR北陸本線小松駅徒歩 20分 )	15:00~(男) ホンダ × トヨタ車体
・福井・北陸電力福井体育館フレア( JR北陸本線福井駅バス 30分 )	11:00~(男) トヨタ自動車 × 大同特殊鋼
・奈良・生駒市市民体育館( 近鉄奈良線生駒駅徒歩 15分 )	13:00~(男) トヨタ紡織九州 × 湧永製薬
9月24日(日)・新潟・上越市柿崎総合体育館( JR信越本線柿崎駅徒歩 30分 )	14:00~(男) ホンダ熊本 × 大崎電気
・福井・北陸電力福井体育館フレア( JR北陸本線福井駅バス 30分 )	16:00~(男) 豊田合成 × 北陸電力
・石川・小松総合体育館( JR北陸本線小松駅徒歩 20分 )	12:00~(女) HC名古屋 × ソニーセミコンダクタ九州
・奈良・生駒市市民体育館( 近鉄奈良線生駒駅徒歩 15分 )	14:30~(男) 湧永製薬 × トヨタ車体
・奈良・生駒市市民体育館( 近鉄奈良線生駒駅徒歩 15分 )	13:00~(男) 豊田合成 × 大同特殊鋼
・奈良・生駒市市民体育館( 近鉄奈良線生駒駅徒歩 15分 )	15:00~(男) 北陸電力 × トヨタ紡織九州
・奈良・生駒市市民体育館( 近鉄奈良線生駒駅徒歩 15分 )	13:00~(女) 三重花菖蒲 × オムロン
・奈良・生駒市市民体育館( 近鉄奈良線生駒駅徒歩 15分 )	11:00~(男) 大崎電気 × ホンダ
・奈良・生駒市市民体育館( 近鉄奈良線生駒駅徒歩 15分 )	13:00~(男) トヨタ自動車 × ホンダ熊本



3勝目をマークしたトヨタ車体・鶴谷

## 第4週のみどころ

第31回日本ハンドボールリーグ第4週は、9月23日、24日の両日、男子10、女子が3試合予定されている。

男子は富山、石川、福井、新潟と北信越を舞台にしての集中開催。開幕から3連勝と好スタートの大同特殊鋼は順当に勝ち星を重ねそうだが、前週、トヨタ紡織九州に痛い1敗を喫した大崎電気は、24日、石川で実力派・ホンダの挑戦を受ける。大崎が短い期間にどうチームを立て直しているかが焦点だ。

3勝1敗で勢いづくりトヨタ車体がホンダ、湧永製薬とプレーオフ進出をかけて争うライバルと続けて戦うのも興味深いし、打倒・大崎電気を果たして息を吹き返したトヨタ紡織九州も湧永、北陸電力との連戦でさらに波に乗りたいところだ。

まだまだ序盤戦とはいえ、プレーオフ進出をめぐる重要なカードが目白押し。愛好者にとっては、どの会場に足を運ぶか、悩みどころだろう。

女子は富山、新潟で男子との併催と、奈良での1試合。

24日、新潟でのHC名古屋・ソニーセミコンダクタ九州戦、同日、奈良での三重花菖蒲・オムロン戦が、それぞれソニー、オムロンの優位が予想されるのに対し23日、富山での北国銀行・広島メイプルレッズ戦は実力拮抗。第3週での初勝利で意気上がる北国銀行、第3週でソニーに快勝して盛り上がるメイプルレッズと、上り調子の両者の激突は、熱い火花が散ること必至だろう。



トヨタ紡織九州・呉相民



北国銀行・武井

9月16日(土) 女子1部 愛知・稲沢市総合体育館		9月16日(土) 男子1部 愛知・稲沢市総合体育館		9月16日(土) 男子1部 広島・湧永満之記念体育館	
北国銀行 27 ( 15 - 5 ) 16	三重花菖蒲 0勝1分2敗	ホンダ 32 ( 18 - 7 ) 23	豊田合成 2勝0分2敗	湧永製薬 42 ( 22 - 12 ) 26	トヨタ自動車 0勝0分4敗
1勝0分2敗		3勝0分1敗		3勝0分1敗	
<0/1> K 木澤	橋本由	K <0/3>	3/ 4 中谷	大立	K <1/1>
0/ 1 山住	桂	3/ 4	3/ 5 鶴見	飛田	7/10
3/ 5 上町	石黒	1/ 2	0/ 2	1/ 5 原	1/ 5 1/2
3/ 3 宮前	宮下	0/ 4	2/ 3 柳本	坂	0/ 1
4/10 中村	澤田	2/ 8	4/ 5 河瀬	山越	0/ 6
5/ 7 小野澤	須藤	0/ 1	3/ 8 竹田	桶谷	1/ 6
1/ 1 横嶋	白崎	0/ 0 2/2	4/ 6 横地	門野	0/ 0
2/ 5 野路良	伏見	1/ 6	0/ 0 青山	谷田	6/ 9
2/ 6 武井	橋本寛	3/ 5	0/ 3 谷口	佐藤	K <1/1>
K 田代	山本	0/ 0	3/ 4 阿部	倉	3/11
5/ 6 0/ 0 棚原	星野	1/ 3	3/ 1 吉井	中村	2/ 3
0/ 1 野路里	小川	1/ 1	4/ 6 小倉	田	2/ 4
2/ 9 井上	伊藤	2/ 9	K 四方	渡邊	K
<0/1> K 大澤	森田	K <1/3>	K 吉	吉田	0/ 0
5/ 6 22/48	7(FPP)7	14/43 2/2	0/2 32/52	13(FPP)7	22/55 1/2
審判(坪井・河合)		観客 645人	審判(黒木・黒木)		観客 564人
9月17日(日) 女子1部 広島・東区スポーツセンター		9月18日(月) 男子1部 愛知・刈谷市体育館		9月16日(土) 男子1部 広島・湧永満之記念体育館	
広島メイフル レッズ 38 ( 21 - 11 ) 28	ソニーセミコンダクタ九州 2勝0分1敗	トヨタ車体 41 ( 20 - 13 ) 26	北陸電力 0勝0分4敗	トヨタ自動車 40/55 4(FPP)16	25/41 1/2
2勝0分1敗		3勝0分1敗		審判(小笠原・浜田)	観客 364人
<2/6> K 高森	中島	K <0/3>	K 木下	西田	K
6/ 7 土屋	郭恵静	3/10	1/ 2 中田秀	高橋	3/ 6
0/ 0 樹山	長野	3/ 6	0/ 0 辻	神田	4/16
7/ 9 大前	山田	4/10	1/ 2 1/ 3 野村	落合	2/ 4
0/ 0 林五郎	田中	7/11 1/2	5/ 8 藤田	桜井	7/17 1/2
4/ 9 菅野	石崎	2/ 3	1/ 2 2/ 3 竹下	前田	6/10
3/ 3 2/ 2 坪井	工藤	1/ 1	4/ 6 北出	高田	0/ 2
0/ 1 1/ 3 伊藤	高橋	3/ 5	<1/2> K 田平	杉山	2/ 6
3/ 7 坂口	雲出	1/ 2	2/ 3 清水	北村	0/ 0
1/ 4 安齋	千葉	0/ 4 3/4	1/ 2 長谷川	大谷	0/ 1
2/ 2 石山	飛田	K <3/6>	5/ 8 鶴谷	表	1/ 1
3/ 5 6/13 金鎮順	寺田	0/ 0	3/3 2/ 5 香川	安藤	K <1/5>
K 江頭	東川	0/ 1	7/ 9 崎前	有江	K
	口	0/ 0	8/12 門山		
6/9 32/56	13(FPP)11	24/53 4/6	4/5 37/60	9(FPP)9	25/63 1/2
審判(小笠原・浜田)		観客 368人	審判(浅野・神谷)		観客 623人

9月16日(土) 男子1部  
埼玉・八潮市立鶴ヶ曽根体育館

トヨタ紡織 九州 27 ( 12 - 12 ) 23 大崎電気  
1勝0分3敗 3勝0分1敗

1/1 3/ 9 中島	豊田	3/ 8
0/ 0 高山	加藤	1/ 1
0/ 0 村上直	前田	3/ 6 0/1
0/ 1 植木	川	2/ 4
5/ 8 村上秀	佐藤	0/ 0
4/ 8 吳相民	永島	1/ 1
3/ 6 佐久間	岩本	4/ 6
1/ 1 鶴田	森本	0/ 0
3/ 5 阪	太田	3/ 4
K 谷川	濱口	K <0/2>
K 松野	東	1/ 4
3/ 5 朴正鎮	石原	K <1/1>
1/2 7 藤山	猪崎	1/ 2
0/ 1 泉原	宮崎	4/ 8
2/3 25/51 9(FPP)16		23/44 0/1
審判(多田・中館)		観客 827人

9月16日(土) 男子1部  
審判(多田・中館) 観客 827人

### 日程変更情報

9月17日、熊本県立総合体育館で開催予定だった女子・オムロンHC名古屋、男子・ホンダ熊本・大同特殊鋼戦の2試合は、台風13号の影響により、延期となりました。日程については、決定次第お知らせします。

### 出場停止処分

トヨタ自動車・倉田正洋 9月16日の広島大会で失格となり、日本リーグ規律規程に基づき1試合出場停止に。

### 選手・役員登録情報

《男子1部》  
ホンダ熊本  
22 松岡 厚志 1979.09.22  
185cm 89kg 右 豊川小 松橋中  
熊本市商高  
9月21日から出場可能

# 男女1部個人賞レース 第3週終了

《男子》

《女子》

## 得点王

1 門山 哲也 (トヨタ車体)	30点	(4試合)	1 田中 美音子 (ソニー)	26点	(3試合)
2 崎前 博章 (トヨタ車体)	28点	(4試合)	2 郭 恵靜 (ソニー)	22点	(3試合)
2 東 慶一 (湧永製薬)	28点	(4試合)	3 金 鎮順 (メイブルレッズ)	19点	(3試合)
4 渡辺 正樹 (湧永製薬)	26点	(4試合)	4 大前 典子 (メイブルレッズ)	15点	(3試合)
4 末松 誠 (大同特殊鋼)	26点	(3試合)	5 土屋 友美 (メイブルレッズ)	14点	(3試合)
4 神田 友和 (北陸電力)	26点	(4試合)	6 小野澤 香理 (北国銀行)	12点	(3試合)
7 横地 康介 (ホンダ)	24点	(4試合)	6 桂 裕美子 (三重花菖蒲)	12点	(3試合)
7 桜井 渉 (北陸電力)	24点	(4試合)	8 許 順栄 (オムロン)	11点	(2試合)
9 李 才佑 (大同特殊鋼)	23点	(3試合)	8 佐久川 ひとみ (オムロン)	11点	(2試合)
10 大井 守 (ホンダ熊本)	22点	(3試合)	8 高栖 由香 (ソニー)	11点	(3試合)
11 前田 亮介 (北陸電力)	21点	(4試合)	8 上町 史織 (北国銀行)	11点	(3試合)
11 福田 拓馬 (トヨタ自動車)	21点	(4試合)	12 石崎 慶一 (ソニー)	10点	(3試合)
13 柳本 義文 (ホンダ)	19点	(4試合)	12 伏見 麻美子 (三重花菖蒲)	10点	(3試合)
13 条田 浩太 (豊田合成)	19点	(4試合)	12 坪井 美帆 (メイブルレッズ)	10点	(3試合)
15 飛田 宗明 (豊田合成)	18点	(4試合)	12 井上 めぐみ (北国銀行)	10点	(3試合)

## フィールド得点賞

1 門山 哲也 (トヨタ車体)	30点	(4試合)	1 田中 美音子 (ソニー)	24点	(3試合)
2 崎前 博章 (トヨタ車体)	28点	(4試合)	2 郭 恵靜 (ソニー)	21点	(3試合)
3 渡辺 正樹 (湧永製薬)	26点	(4試合)	3 大前 典子 (メイブルレッズ)	15点	(3試合)
3 神田 友和 (北陸電力)	26点	(4試合)	3 金 鎮順 (メイブルレッズ)	15点	(3試合)
5 横地 康介 (ホンダ)	24点	(4試合)	5 土屋 友美 (メイブルレッズ)	14点	(3試合)
6 李 才佑 (大同特殊鋼)	23点	(3試合)	6 小野澤 香理 (北国銀行)	12点	(3試合)
6 末松 誠 (大同特殊鋼)	23点	(3試合)	6 桂 裕美子 (三重花菖蒲)	12点	(3試合)
8 大井 守 (ホンダ熊本)	22点	(3試合)	8 許 順栄 (オムロン)	11点	(2試合)
9 前田 亮介 (北陸電力)	21点	(4試合)	8 佐久川 ひとみ (オムロン)	11点	(2試合)
10 東 慶一 (湧永製薬)	20点	(4試合)	8 高栖 由香 (ソニー)	11点	(3試合)
			8 上町 史織 (北国銀行)	11点	(3試合)

## シート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 崎前 博章 (トヨタ車体)	28点/ 40射	0.700	1 土屋 友美 (メイブルレッズ)	14点/ 17射	0.824
2 渡辺 正樹 (湧永製薬)	26点/ 38射	0.684	2 許 順栄 (オムロン)	11点/ 14射	0.786
3 李 才佑 (大同特殊鋼)	23点/ 36射	0.639	3 田中 美音子 (ソニー)	24点/ 31射	0.774
4 末松 誠 (大同特殊鋼)	23点/ 37射	0.622	4 小野澤 香理 (北国銀行)	12点/ 18射	0.667
5 門山 哲也 (トヨタ車体)	30点/ 51射	0.588	5 佐久川 ひとみ (オムロン)	11点/ 17射	0.647

## 7mスロー得点賞

1 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	8点	(4試合)	1 千葉 歩 (ソニー)	9点	(3試合)
1 東 慶一 (湧永製薬)	8点	(4試合)	2 白崎 美由紀 (三重花菖蒲)	6点	(3試合)
1 桜井 渉 (北陸電力)	8点	(4試合)	2 坪井 美帆 (メイブルレッズ)	6点	(3試合)
4 原 貴之 (豊田合成)	6点	(4試合)	2 棚原 美幸 (北国銀行)	6点	(3試合)
5 香川 将之 (トヨタ車体)	5点	(4試合)	5 吉田 祥子 (オムロン)	4点	(2試合)
			5 金 鎮順 (メイブルレッズ)	4点	(3試合)

## 7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	3本/ 5射	0.600	1 藤間 かおり (オムロン)	2本/ 2射	1.000
2 田平 龍太郎 (トヨタ車体)	6本/ 15射	0.400	2 勝田 祥子 (オムロン)	6本/ 7射	0.857
3 安藤 功規 (北陸電力)	5本/ 14射	0.357	3 木澤 尚子 (北国銀行)	2本/ 3射	0.667
4 濱口 靖 (大崎電気)	3本/ 9射	0.333	4 飛田 季実子 (ソニー)	3本/ 8射	0.375
4 大立 浩紀 (豊田合成)	2本/ 6射	0.333	5 高森 妙子 (メイブルレッズ)	3本/ 10射	0.300
4 高木 尚 (大同特殊鋼)	1本/ 3射	0.333			

第31回日本ハンドボールリーグ成績表

第3週終了 9月18日

順位	男子1部	大崎電気	大同特殊鋼	トヨタ車体	湧永製薬	ホンダ	豊田合成	ホンダ熊本	トヨタ紡織九州	北陸電力	トヨタ自動車	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気			28 27	25 24				23 27		43 21	4	3	0	1	6	119	99	20
2	大同特殊鋼					38 30			29 21	42 20		3	3	0	0	6	109	71	38
3	トヨタ車体	27 28					39 19		36 31	41 26		4	3	0	1	6	143	104	39
4	湧永製薬	24 25						34 26		35 28	42 26	4	3	0	1	6	135	105	30
5	ホンダ		30 38				32 23		28 20		29 16	4	3	0	1	6	119	97	22
6	豊田合成			19 39		23 32		30 27			18 17	4	2	0	2	4	90	115	-25
7	ホンダ熊本				26 34		27 30			29 28		3	1	0	2	2	82	92	-10
8	トヨタ紡織九州	27 23	21 29	31 36		20 28						4	1	0	3	2	99	116	-17
9	北陸電力		20 42	26 41	28 35			28 29				4	0	0	4	0	102	147	-45
10	トヨタ自動車	21 43			26 42	16 29	17 18					4	0	0	4	0	80	132	-52

順位	女子1部	オムロン	メイフルレッスン	ソニー	北国銀行	H C 名古屋	三重花菖蒲	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン		35 23		27 21			2	2	0	0	4	62	44	18
2	広島メイフルレッスン	23 35		38 28		32 13		3	2	0	1	4	93	76	17
3	ソニーセミコンダクタ九州		28 38		37 28		42 23	3	2	0	1	4	107	89	18
4	北国銀行	21 27		28 37			27 16	3	1	0	2	2	76	80	-4
5	H C 名古屋		13 32				25 25	2	0	1	1	1	38	57	-19
6	三重花菖蒲			23 42	16 27	25 25		3	0	1	2	1	64	94	-30

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。